

# 子ども虐待を家族支援の視点からも考える

—トラウマと発達特性の理解を踏まえて—

日時：令和5年11月11日（土）9:30～12:00

講演：毎原 敏郎 氏（兵庫県立尼崎総合医療センター/周産期医療センター長）  
・小児救命救急センター長・小児科長

## 第一部 講演

1. 精神保健福祉士等(子どものメンタルヘルスに携わる方)への医師からの期待
2. 虐待に関する基本的な仮説
  - ・ 子どもを傷つける親、養育者が加害者の場合の対応
  - ・ トラウマとは何か、その影響
  - ・ PTSDと複雑性PTSDの診断
3. 親の発達特性と子どもとの関係性のつまづき
  - ・ 発達障害と児童虐待の関連と識別とは
4. 亡くなった子どもの事例/虐待事例の支援の目標とは
5. グループ振り返りと質疑

## 第二部 検討と発表

1. 講演を踏まえ、総括  
子どもや家庭への支援のあり方について検討と発表

対象と参加費：① 東京精神保健福祉士協会会員 2,000円  
② 非会員(子どものメンタルヘルスに携わる方) 3,000円  
※ Zoomの活用をできることが前提となります。

申込み：[kodomo@tokyo-psw.com](mailto:kodomo@tokyo-psw.com) まで以下の内容を明記の上お申込みください。

[1] メールの件名に参加希望の研修日付 〈記入例：11/11 研修申込み〉

[2] メールの本文に参加者のお名前、所属、連絡先（メール・携帯番号）を記載

締切り：11/7（火）

[こちらから申し込むことができます→](#)



定員：36名程度



東京精神福祉士協会HP